

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和7年11月号

自然教室ならではの楽しさ、学び

校長 牧野 宏之

9/30、10/1 は、5 年生が桃沢野外活動センターで自然教室を実施しました。かまどでのカレー作りやキャンプファイヤー、ウォークラリー、革細工等、普段できない有意義な体験をすることができました。

子供たちにとって、仲間と過ごした2日間は小学校での大切な思い出の1つとなりました。これから大人になっても家族や友達とキャンプをする機会はあるでしょうが、みんなで行った自然教室の体験は掛け替えのないものです。

子供たちは、当日だけでなく準備期間も含め、様々な学びがありました。成功体験や楽しいことだけでなく、小さな失敗やトラブルを乗り越えたことも貴重な学びとして、子供たちの心に残り、これからの生活に生きてくることでしょう。

私たち大人は、手を出し過ぎず小さな失敗の機会を学びの場面と捉え、子供自らが考えて挑戦できる環境を整えることが大切だと感じます。そのためにも、日頃から、安心して挑戦できる集団、失敗しても助け合える集団、個人の失敗を組織で補える集団でありたいと思います。

本年度の長岡南小の重点目標は「みんなが楽しい学校」です。5 年生は、「自然教室ならではの楽しさ、学び」を体験することができました。次は、11/6 の運動会です。他の行事では得られない「運動会ならではの楽しさ、喜び、一生懸命さ」を体験させたいと思います。是非、子供たちへの温かな声援をお願いいたします。



カレー作り



キャンプファイヤー

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和5年11月号

トライ＆エラー 失敗こそ学びの機会

校長 牧野 宏之

10/3,4 に5年生は長泉町桃沢で自然教室を実施しました。ウォークラリー、野外でのカレー作り、キャンプファイヤー等、普段できない有意義な体験をすることができました。

入所式で、「先生方は、なるべく口や手を出さないようにします。みんな一人一人が、自分で考えて積極的に行動しましょう。上手くいかないことや失敗は構いません。事故や怪我に気をつけて楽しい二日間にしましょう。」という話をしました。

私たち教員や大人は子供たちに、できるだけ良い体験をさせてあげたいと思います。失敗しないで上手にできるように、

失敗を恐れて挑戦をやめたり、
失敗する前に過剰に手を差し伸べるのではなく、

適度の小さな失敗の機会を奪わない

安心して挑戦できる集団、
失敗しても助け合える集団、
個人の失敗を組織で補える集団でありたい。
と思います。

